

喜多方高校 進路だより

(第6号)



2020年7月10日(金)

喜多方高校進路指導部



考査が終了し、まもなく個人成績票が渡されます。4月21日から5月下旬まで長期の一斉休業となり、生徒の皆さんも本当に大変な日々であったと察します。そのような中で、考査に向けての準備をしてきたことと思います。

～考査結果を正面から受け止めて、少しずつ変えていくこと～

今回の考査で、自分の点数や学年順位・教科内順位が満足できるものでなかったとしても、考査の点数に一喜一憂するのではなく、丁寧にその「振り返り」をし次に繋げることが大切です。つまり、これから少しずつ軌道修正すればいいのです。ただし、「やらなかったからできなかった」という言い訳はやめましょう。この言葉は、「やろうとしたが、机に向かうことができなかった」「やろうとしたが、持続させることができなかった」という、本人の意志の弱さを示すことになるでしょう。こういう言葉で、自分の現実と正面から向き合うことを避けていると、将来本気で受験に打ち込もうとしたときに、「やろうとするが、基礎力もないし学習習慣もないから、結局最後までできない。」という厳しい現実と直面することになります。

それなりの成績を収めるには努力が必要です。人間、意識をしなければ、自ずと「楽」な方へ流れていきます(化学の法則に当てはめると「エントロピー増大の法則」)。皆さんは、それぞれ高い志を持って入学してきたのですから、自分を律し、目標に向かって地道に取り組んで欲しいと思います。『我慢』と『継続』です！

各教科の基礎力を定着させることができる家庭学習時間の目安

1週間で学習すべき総時間は21時間

(例1) 平日(月～金) 2時間ずつ学習するならば
→土・日は5～6時間ずつ学習する。

(例2) 平日(月～金) 3時間ずつ学習するならば
→土・日は3時間ずつ学習する。

★同じ時間勉強しても、その質を高める工夫が必要！！

模試の活用について

～この週末は、全学年とも "進研模試"の受験です。～

模試は、お金・時間をかけた分の収穫を得よう!

1～3学年いずれにおいても、年間に複数回の模試が実施されます。特に、3年になると、模試が激増します。3年生2学期は模試が目白押しです。下手をすると「またか～」という受身の気分になりやすくなりますね。模擬試験は、入試の内容を反映しながら、実力を養成するという意図で問題が作成されています。そして、あまり意識していないかもしれないが、1回につき3,000円以上の費用がかかっています。お金と1日の時間をフルに消費し、精神的にも疲れるでしょう。それならば、これを有効活用しない手はないわけです。「習ったことを確認し、判定を参考にして実力を測る」ことも大事ですが、それだけにとどまることなく、「模試の内容を身につける」ことも目標にし、その都度、しっかりと模試の復習をしてほしいと思います。復習をすることは、単に、不足していた知識を補うばかりでなく、読み取り方、考え方、統合や処理の仕方など、総合的学力の定着に必要な要素を習得する場になります。つまり、復習・分析を丁寧にやってこそ、お金と時間をかけた意味があります。1～3年生ともに、早速7月進研模試から、模試の徹底活用の実行をしましょう。

6月 生活時間帯調査結果

令和2年6月17日実施

<調査対象日時>

令和2年6月16日(火)15:30~6月17日(水)7:00

【各調査項目の平均値等】

*単位・・・時

	睡眠	学習 (合計)	国語	数学	英語	部活動 (人数)	読書	テレビ DVD	スマー トフォン	LINE等 のSNS	調査 人数
1年	6.55	1.52	0.37	0.59	0.51	2.71 (101人)	0.17	0.82	1.62	0.69	131人
2年	6.36	1.62	0.22	1.05	0.51	2.75 (91人)	0.15	0.70	1.67	0.69	117人
3年	6.10	3.14	0.52	1.34	1.22	2.67 (30人)	0.20	0.42	1.22	0.45	125人
昨年3年 (参考)	6.36	2.50	0.34	0.88	1.08	1.87 (71人)	0.22	0.58	1.18	0.44	153人

※部活動人数については、調査前日に部活動を行った人数であり、その生徒の平均の時間を示す。

<過去年度比較>

学習時間

	2018年度	2019年度	2020年度
1年	1.90	1.60	1.52
2年	1.25	1.35	1.62
3年	2.17	2.50	3.14

スマートフォン等使用時間

	2018年度	2019年度	2020年度
1年	1.23	1.51	1.62
2年	1.39	1.47	1.67
3年	1.15	1.18	1.22

家庭学習時間の平均から、1年生の学習時間が短いことがわかります。入学直後からの休校で、日々の学習を中心とする基本的な生活が確立されにくい環境があったことにも起因していると考えられます。今後、その状況を脱して学習時間をしっかり確保していく必要があります。習慣を身につけるためには、最低3週間の継続が必要です。より良い生活習慣を各自が意識してほしいと思います。

2年生については、例年の2年生よりは学習時間が長めです。しかし、スマートフォンを使用している時間も長いことが(1年生も同様ですが)気になります。スマホの時間を必要最小限にとどめ、その時間を学習時間に割り振れば、平均して2時間半ぐらい学習できるはずです。2年生は進路希望を明確にして意欲を高めなければならない学年でもあります。そのことを意識し生活しましょう。

3年生においては、全体として学習時間はほぼ確保できています。今後は、1~2年生同様スマホ使用を控え、すき間時間を上手に活用することが必要になります。また、学習の質の向上を図ることを意識して学習計画を立て実践してください。併せて、学習の中心を、文系では地歴公民、理系では理科の方へシフトさせ、まんべんなく5教科の学力を定着させてほしいと思います。